

公益財団法人那須塩原市農業公社
令和 2（2020）年度事業報告書

（付 決 算 諸 表）

（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

公益財団法人那須塩原市農業公社

目 次

令和2年度事業報告

1 事業実績	P1~P5
2 法人管理	P6~P8
3 事業報告附属明細書	P9

令和2年度決算報告

1 貸借対照表	P10
2 貸借対照表内訳表	P11
3 正味財産増減計算書	P12~P13
4 正味財産増減計算書内訳表	P14~P15
5 財務諸表に対する注記	P16~P17
6 附属明細書	P18
7 財産目録	P19
8 収支計算書	P20~P24
9 収支計算書に対する注記	P25
10 監査報告書	P26

令和2年度事業報告

1 事業実績

(1) 農地利用集積事業【公1】

農地バンク法の改正により令和2年4月1日から従来の農地利用集積円滑化事業が農地中間管理事業に統合されたことを受け、農地の貸借等に係る次の①から③の事業を実施した。

なお、従来の農地利用集積円滑化事業のうち令和2年4月1日以降に終期を迎える契約については、その都度、農地中間管理事業等への移行を図った。

○ 合同受付・相談会開催状況

利用権設定関係相談会：26回 所有権移転関係相談会：15回

○ 貸借総ストック数（令和3年3月31日現在）

2,155件 ストック面積：1,980.4ha

① 農地中間管理事業

栃木県農業振興公社（栃木県農地バンク）から農地の貸借及び売買業務の一部を受託し、市内における農地の更なる集積集約化に努めた。

また、本事業の推進員が人・農地プランの実質化に向け、新たな農地の出し手と借受け希望者の掘り起こしを推進した。

○ 農地中間管理事業実績（全て新規）

借入件数：77件 貸付件数：76件 貸付面積：94.6ha

○ 特例事業（売買）実績

所有者から県公社への売渡し：24件 売買面積：31.6ha

県公社から担い手への売渡し：26件 売買面積：32.0ha

○ 借受希望者の公募状況

那須塩原市：81名 市外：2名

○ 人・農地プラン実質化に伴う地域会合参加：4回

② 機構集積協力金推進事業

農地中間管理事業への農地の出し手に対する支援策である機構集積協力金については、農地貸借の相談時における要件の確認や、調査業務、交付金申請の指導業務等を関係機関との連携のもと適正に実施した。

○ 集積協力金受給実績

経営転換協力金受給者件数：11件 金額：2,501,000円

③ 利用権設定等促進事業

農地中間管理事業によらない農地所有者と農地の借り手との間で利用権の設定を行う契約については、適宜相談及び受付等に応じ、農地の有効活用を促した。

○ 利用権設定等促進事業実績

新規設定：67件 面積：77.7ha

再設定：211件 面積：225.5ha

(2) 農業者研修育成事業【公1】

① 農業者海外研修派遣

新型コロナウイルス感染症の影響により栃木県農業振興公社主催の短期研修が中止となったことや、那須塩原市の新型コロナウイルス感染症対策の予算確保に伴う事業見直しの要請を受け、実施を取りやめた。

また、平成31年4月からアメリカ合衆国に派遣されていた研修生2名については、新型コロナウイルス感染症の影響により研修内容が変更となったものの、7月と11月に帰国し、理事長及び農業経営改善計画審査会に対し成果報告を行った。

○ 研修生名：薄井 大貴（関谷／酪農）、足立 真一（関谷／酪農）

② 農村生活研究グループ協議会活動支援事業

那須塩原市の新型コロナウイルス感染症対策の予算確保に伴う事業見直しの要請を受け、事業規模を縮小し、小学校にて行う「おにぎり作成講座」などの「食育活動」は中止した。

○ 農村生活研究グループ協議会事業実績

協議会事業、会議等：5件 参加会員数：14名

第15回定期総会：書面決議による

(3) 認定農業者育成事業【公1】

① 農業経営改善計画書の作成支援及び審査

認定農業者の確保及び新規認定農業者の発掘を図るため、農業経営改善計画書の作成支援を実施した。また、関係機関との連携のもと、農業経営改善計画の適正な審査に努めた。

○ 認定農業者数（令和3年3月31日現在）：614名

○ 当年度認定者数：191名（内37名は新規認定※遅延申請22名含む）

○ 計画書作成指導会 26回 審査会 10回

② 認定農業者の育成・支援及び認定農業者の会の運営

那須塩原市の新型コロナウイルス感染症対策の予算確保に伴う事業見直しの要請

を受け、会費の徴収は行わずに事業を中止、あるいは規模縮小した。

- 認定農業者の会研修、事業等：6件 参加会員数：35名
- 定期総会、役員会：書面決議による

③ 青年等就農計画認定審査及び農業次世代人材投資資金承認審査

認定新規就農者の確保及び発掘を図るため、青年等就農計画書の作成支援を実施した。また、関係機関と連携を密にしながら、青年等就農計画及び農業次世代人材投資資金の適正な審査に努めた。

農業次世代人材投資事業（経営開始型）を活用する認定新規就農者を対象に、サポートチームによる就農状況の確認や中間評価会による適否評価を行った。

- 人材投資事業給付金認定：1件 審査会：1回
- 新規就農相談件数（関係機関からの情報提供を含む）：35件
- 農業次世代人材投資事業（経営開始型）中間評価会：4回
 - ※H29、H30年度交付対象者：4名
- サポートチーム活動：13回 ※H29、H30、R1、R2年度の交付対象者7名

④ おためしファーマー事業

新型コロナウイルス感染症対策事業の一環として、その影響を受けた失業者や転職希望者を対象に、新たに農業分野における就労機会を創出するため、市内先進農家での短期実地研修制度を開始した。

また、新規就農研修事業として既存のチャレンジファーマー事業を再構築し、農業次世代人材投資事業の準備型に対応する研修機関として栃木県の認定を受けた。

- おためしファーマー事業実績（令和2年7月～令和3年3月）
 - 研修者数：9名（男性6名 女性3名）
 - 受入農業者登録件数：6件（農業士3名、農業指導士2名、認定農業者1名）
 - 研修作目：夏秋なす、ねぎ、アスパラガス、いちご、花卉
- 就農体験会：4回（なすの収穫、新規就農者との意見交換等）

(4) 農林業施設の管理運営事業

① 青木ふるさと物産センター管理運営事業【公2】

青木ふるさと物産センターの指定管理者として、道の駅「明治の森・黒磯」の管理運営等を適切に行った。

令和2年度は、新型コロナウイルス拡大防止の観点から、休業や営業時間の短縮、イベントの中止等の対応をとった。

- 道の駅利用者数：590,450名 利用者前年比：89.2%
- 売上高：190,181,385円 売上高前年比：88.1%

② 青木ふるさと物産センターにおける収益事業【収1】

市の特産品である牛乳や認定ブランド品、野菜の仕入れ販売などを行ない、収益の確保はもとより、本市のPRや情報発信にも努めた。

③ 道の駅「明治の森・黒磯」維持管理業務【収1】

トイレ、駐車場など道の駅施設の良好な維持管理に努めた。ハンナガーデンでは、4月に菜の花、8月にひまわり、10月にはコスモスが満開になり多くのお客様が来駅された。

④ とちぎ明治の森記念館維持管理業務【収1】

国指定重要文化財であり、日本遺産の構成文化財でもある旧青木家那須別邸の良好な管理に努めた。

新型コロナウイルス拡大防止の観点から、4、5、1、2月は休館の対応をとった。

○「青木家那須別邸」有料入館者数：8,258名 対前年比：60.5%

(5) 都市農村交流促進事業【公1】

① ふれあい農園管理

市街地農地の有効利用を図るため、農地所有者の協力のもとにふれあい農園の管理運営を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、野菜の栽培講習会は中止した。

○ ふれあい農園利用状況：14農園（295区画） 266区画利用

② 農業体験交流

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、認定農業者の会との共催による市内小学生の親子を対象とした農作物収穫体験等は中止した。

③ ONSEN ガストロノミーツーリズム食事提供

11月に行われた「ONSEN・ガストロノミーツーリズム」の食事等提供業務を受託し、休憩ポイントにおいてチーズや市ブランド品の提供を通し、本市の「食の魅力」を広く発信した。

(6) 農業情報の収集、分析、提供事業【公1】

公社独自のホームページとフェイスブックにより広く情報発信するとともに、各種申請に係る様式等をホームページから取得できるようにするなど、利用者の利便性を図った。農業公社だよりの発行は新型コロナウイルス感染拡大防止対策ため中止した。

(7) 地域農産物の研究開発及び商品化に関する事業【公1】

① 地元農産物を使用した特産品の試作、研究開発

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により応募がなかった。

② 市ふるさと納税返礼品を中心としたギフト作り

ふるさと納税の返礼品として、道の駅「明治の森・黒磯」季節の野菜詰め合わせセットや果物等の販売を行った。

○ ふるさと納税返礼品：1,071個（R元年度実績：243個）

○ 特産品ギフトセット（野菜 クッキー チーズフォンデュ）：259個

(8) チャレンジファーマー事業【公1】

① チャレンジファーマー養成支援塾

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。

② チャレンジファーマーの活用

「チャレンジファーマー養成支援塾」を修了した人材登録者と、「チャレンジファーマー活用申請」のあった農家とのマッチングを無料職業紹介所として行った。併せて、新型コロナウイルス感染症対策事業の一環として、その影響を受けた失業者を対象に、新たに農業分野における就労機会を創出するため、マッチングを行なった。

○ 人材登録者数：143名

○ 活用登録件数：26件

○ マッチング件数：4件（マッチング人数：5名）

(9) その他目的を達成するために必要な事業

適切な管理・運営の実施

○ 公益目的事業の適切な実施のため、公益財団法人那須塩原市農業公社定款、規程、規則、要綱等に沿った適正な事務及び経理の処理に努めた。

○ 貸借対照表その他計算書類等の事務所への備付け、一般への供覧により情報開示の適正性を高めるよう努めた。

○ その他公益財団法人としての適正な事業運営の推進に努めた。

2 法人管理

(1) 評議員会に関する事項

- 第 30 回評議員会 令和 2 年 6 月 5 日開催（決議の省略による）
 第 31 回評議員会 令和 2 年 6 月 29 日開催（決議の省略による）
 第 32 回評議員会 令和 3 年 3 月 12 日開催（決議の省略による）

(2) 理事会に関する事項

- 第 47 回理事会 令和 2 年 5 月 14 日開催（決議の省略による）
 第 48 回理事会 令和 2 年 6 月 8 日開催（決議の省略による）
 第 49 回理事会 令和 2 年 6 月 25 日開催（決議の省略による）
 第 50 回理事会 令和 2 年 7 月 2 日開催（決議の省略による）
 第 51 回理事会 令和 3 年 2 月 22 日開催（決議の省略による）

(3) 登記に関する事項（宇都宮地方法務局へ申請）

- 評議員、理事の変更 令和 2 年 6 月 24 日登記
 代表理事の変更 令和 2 年 7 月 20 日登記
 定款の目的変更 令和 3 年 3 月 26 日登記

(4) 栃木県知事への届出等に関する事項（県生産振興課へ提出）

- 定期提出書類（事業報告等） 令和 2 年 6 月 25 日提出
 変更届（評議員、事理の変更） 令和 2 年 7 月 7 日提出
 変更届（事理長の変更） 令和 2 年 8 月 7 日提出
 定期提出書類（事業計画等） 令和 3 年 3 月 25 日提出

(5) 契約に関する事項

契約年月日	契約の相手方	契約の概要
令和 2 年 4 月 1 日	那須塩原市 農務畜産課	農用地利用集積事業、農業経営改善事業、農業経営基盤強化推進対策事業（機構集積協力金推進業務）、農業次世代人材投資資金推進事業、青年等就農計画認定審査業務、那須塩原市農村生活研究グループ協議会活動支援事業、認定農業者の会活動支援事業、市民農園管理事業、おためしファーマー事業 委託契約 ※青木ふるさと物産センター管理業務年度協定 (3/27)
令和 2 年 4 月 1 日	那須塩原市 生涯学習課	とちぎ明治の森記念館業務委託契約
令和 2 年 4 月 1 日	那須塩原市 道路課	道の駅「明治の森・黒磯」維持管理業務委託契約

契約年月日	契約の相手方	契約の概要
令和2年4月1日	(公財)栃木県 農業振興公社	特例事業業務委託契約、農地中間管理事業業務委託契約
令和2年5月21日	那須塩原市 農務畜産課	おためしファーマー事業業務委託契約の合意解約 那須塩原市農村生活研究グループ協議会活動支援事業、認定農業者の会活動支援事業 業務委託変更契約
令和2年6月29日	那須塩原市 農務畜産課	新型コロナウイルス感染症対策事業 那須塩原市おためしファーマー事業業務委託契約
令和2年9月30日	那須塩原市 農務畜産課	地域の新規就農サポート事業 新規就農サポート人材業務委託契約
令和2年10月16日	那須塩原市 観光局	ONSEN ガストロノミーウォーキング提供業務委託契約

(6) 評議員に関する事項（令和2年6月5日現在）

氏名	就任年月日	備考
渡辺美知太郎	令和元年5月31日 就任	那須塩原市長
菊地秀俊	平成30年8月22日 就任	那須野農業協同組合代表理事組合長
君島良一	平成29年8月24日 就任	那須塩原市農業委員会会長
田代仁	平成24年10月1日 就任	黒磯土地改良区事務局長
大塚誠	令和2年6月5日 就任	栃木県那須塩原市農業士会会長
松本良則	平成29年5月29日 就任	那須塩原市認定農業者の会会長

(7) 役員に関する事項（令和2年7月2日現在）

役職	氏名	就任年月日	備考
理事長	渡邊和明	令和2年7月2日 就任	那須塩原市副市長
常務理事	藤田輝夫	令和元年5月31日 就任	(公財)那須塩原市農業公社事務局長
理事	二ノ宮康弘	令和2年6月5日 就任	那須塩原市農業指導士会会長
理事	人見みみ子	平成28年5月26日 就任	栃木県名誉農業士
理事	加藤拓央	平成29年8月24日 就任	那須塩原市農業委員会会長職務代理者
理事	吉田和弘	令和元年5月31日 就任	那須野農業協同組合営農部長
理事	池田邦博	令和2年6月5日 就任	那須野農業協同組合職員
理事	野中寿伸	令和2年6月5日 就任	酪農とちぎ農業協同組合那須高原支所長
監事	金田文男	平成30年8月22日 就任	那須野農業協同組合理事
監事	高久幸代	平成30年5月28日 就任	那須塩原市会計管理者

(8) 職員に関する事項（令和3年3月31日現在）

所 属 区 分		人 員	職 員 区 分			備 考
			職員	農協派遣	臨時職員	
公 社 事 務 局	事務局長	1	1			
	係 長	2	2			
	係	5	1	2	2	
道 の 駅	所 長 (事務局長兼務)	(1)				
	係	10	1		9	
計		18	5	2	11	

3. 事業報告附属明細書

令和2（2020）年度事業報告においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。